

<職員評価> A評価の割合を前期と後期の推移で表しています。

A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない

	評価項目	評価
生徒が主体的に取り組む授業づくりと質的な向上 ⇒総合評定【B】	生徒が学びたいと思う「問い」と「学習課題」を十分に吟味して提示する。	A評価 12.5% ⇒ 45.8%
	授業の展開の部分で生徒が思考する場面と時間の確保と 発表する場面 をとる。	A評価 31.3% ⇒ 45.8%
	学びの過程でタブレット端末を有効活用し、授業者の新たなICTのスキルの獲得も併せて図る。	A評価 37.5% ⇒ 37.5%
自治力と自己決定力を高める特別活動の推進、社会性の育成を目指した生徒指導の推進 ⇒総合評定【B】	各活動の計画立案において目的と付けたい力を明確にし、職員間や生徒との共通理解を図る。	A評価 28.1% ⇒ 45.8%
	生徒主体の活動の支援に徹し、生徒の自治と自己決定を促して、 日常活動に生かす 。	A評価 25% ⇒ 33.3%
	生徒間の対話や生徒自身で決める場の設定と職員の生徒の丁寧な見取りと評価を行う。	A評価 34.4% ⇒ 50%
多様な学びを保障する特別支援教育の推進 ⇒総合評定【B】	個々の生徒の障がい特性や不登校傾向の生徒について共通理解し、組織的な支援を行う。	A評価 53.1% ⇒ 58.3%
	授業の板書、学習プリント、タブレット端末の活用等、授業中におけるUD化を推進する。	A評価 50% ⇒ 66.7%
	タブレット端末を活用した 生徒の心の変化を把握し、早期の対応を実践する 。	A評価 21.9% ⇒ 25%

数値は、前期と比べておおむね上がっていますが、上記評価項目の**太ゴシック**の部分に関して、生徒の生活学習意識調査の結果や職員の活動の振り返りから次年度の課題として改善を要していきたいと思います。

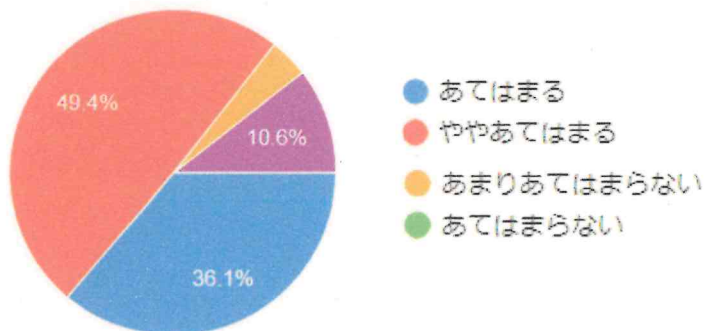
<生徒用生活アンケート結果>

A評価とB評価（肯定的評価）の合計の割合を前期と後期の推移で表しています。

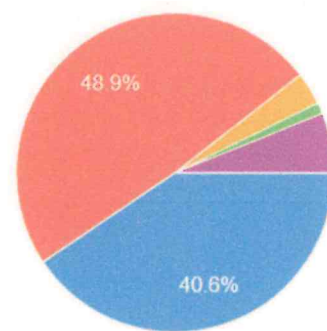
	質問項目	前期	後期
1	探究心をもって、自ら進んで学習に取り組んでいる。	89.1%	86.5
2	授業や総合的な学習の時間でタブレット端末を活用し、自分の考えを表現したり、意見を工夫して発表したりしている。	89.8%	88.7%
3	学級や集団のために責任をもって自分の役割を果たしている。	93.6%	91.3%
4	友達や周りの人に対して思いやりの心をもって接している。	95.8%	94.9%
5	学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したりしている。	94.9%	88.5%
6	なりたい自分（私の目標）の達成に向け、努力している。	88.6%	87.7%
7	学校は楽しい。	87.3%	89%
8	将来の夢やつきたい仕事（職業）がある。	66.9%	66.7%
9	ボランティア活動や奉仕活動に関心があり、機会があれば参加したい。	56.5%	54.4%
10	主担任の先生を中心に複数の先生が関わっているため、学習や日程に関する確認、その他の相談がしやすい。	82.2%	83.5%

<後期保護者用学校評価アンケート> ※割合は「%」で表してあります。

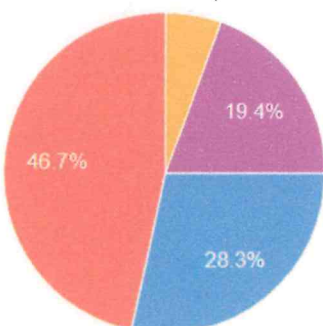
1 学校は、教育目標「**創造し 協調する たくましい生徒**」を踏まえた生徒の育成に努めている。



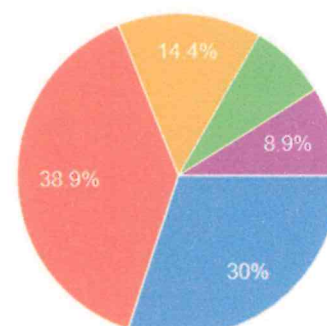
2 教育活動全般において、生徒の自主性や自発的な行動が育まれている。



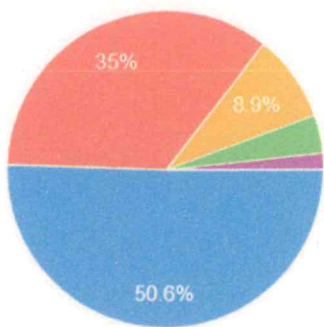
3 学校での授業は、興味・関心をもって学習に取り組めるよう、工夫や改善がなされ、主体的な取り組みに努めている。



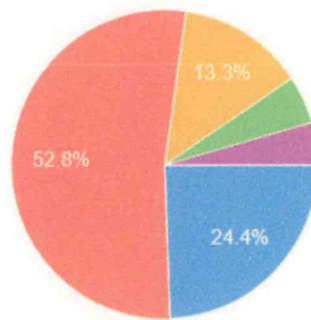
4 お子さんはタブレット端末を学校生活全般や家庭での学習にわたって有効に活用している。



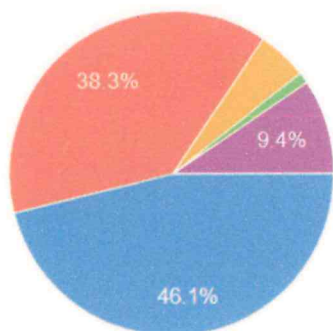
5 お子さんは楽しそうに学校へ登校している。



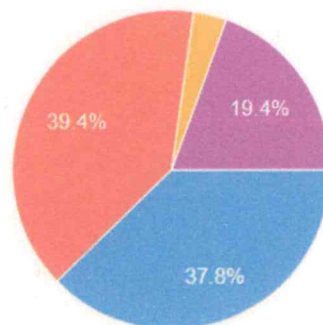
6 お子さんは進んで挨拶をし、言葉遣いは適切である。



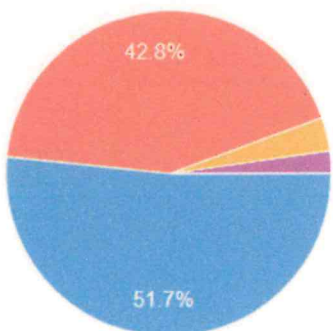
7 担任および学年部の職員は、親身に生徒に対応し、適切な指導を行っている。



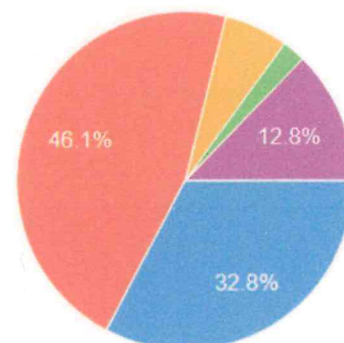
8 学校は、保護者や地域の声を聞き、協働して丁寧に対応している。



9 各種のたよりや、配信メール、ホームページ等により、学校からの情報やお知らせが適切に発信されている。

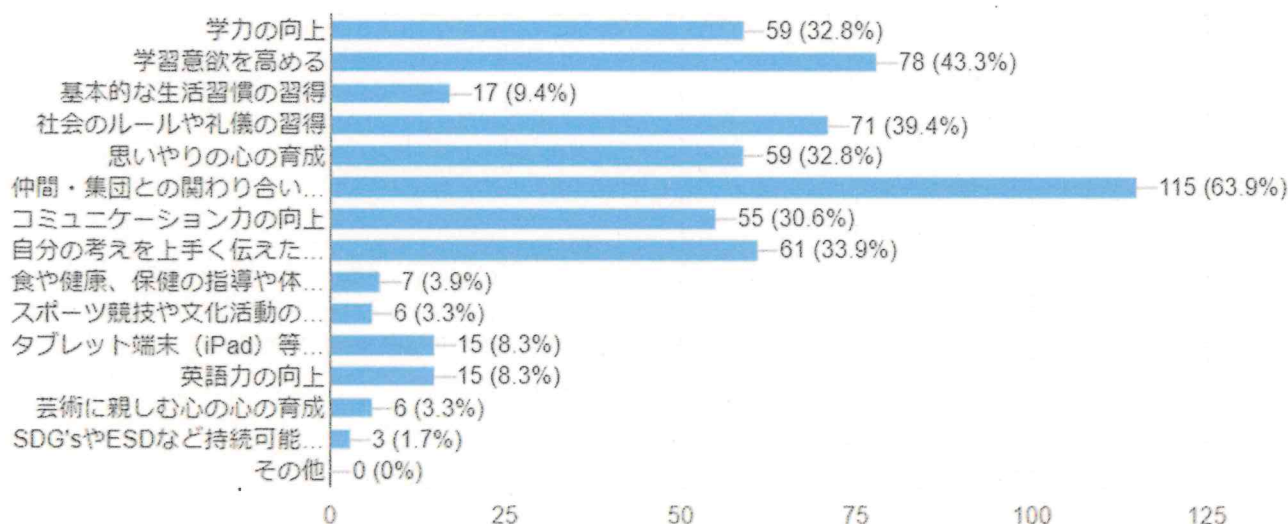


10 生徒が気持ちよく学校生活を送れるよう、学校の施設整備全般や生活環境が整えられている。



学校にどのような教育や指導を望んでいますか。特に望む項目を3つ程度選んで下さい。

180件の回答



<お子さんの家庭教育で意識されていること> ※いただいた回答から一部抜粋

- ・約束を守る、挨拶。
- ・自分の将来は自分自身で考え行動できるようにすること。
- ・本人の考えや価値観を尊重し、自分で考え行動できるような対応を心がけています。
- ・他人任せや親任せでなく、自分でできることや興味のあることについて、自分で考え、進んで行うように努力すること。
- ・沢山褒めること。
- ・周りのことを考えること。自分と向き合うこと。よく考えること。親が子に恥じないような生き方をすることなど。
- ・よく会話をし、子どもの話したいことは解決せずともよく聞くこと。
- ・言葉遣いや行動面が違うときは、その都度話している。
- ・何かを一緒に楽しむこと。食事や睡眠を大切にすること。1つの問題や出来事を色々な方向、気持ちを口にする。
- ・子供の好奇心や可能性を見つけ出せるようサポートしています。家庭が安心できる場であるよう心がけています。
- ・相手への思いやりの気持ち 挨拶ができること。
- ・自分で決めた事は最後までやり抜くこと、自分の言葉で考えを表現させる事を意識して言葉がけをするようにしています。
- ・規則正しい生活と、言葉遣いや態度が、中学生として適切であるか気かけると共に、子どもの話をよく聞くように心がけています。
- ・礼儀、挨拶、決まりを守ることなど。
- ・子どものチャレンジ精神を応援するようにしています。
- ・学習習慣をつけること。
- ・周りの人や友達、先生方に迷惑をかけないこと。学習のしかたやこれからの進路のこと。この二つのことは、常々伝えています。
- ・自主性。
- ・あまりうるさく言わない。
- ・健康な体づくり (食事、睡眠、運動の習慣と選択)。
- ・自分で考え、自分で選択決定し、行動すること。人の気持ちを思いやって行動すること。
- ・親も参考書で勉強して子どもの質問に答えられるようにしている。